

RPPCメール

リサイクルポート推進協議会

第551号（平成26年10月22日発行）

【今週号の主な内容】

■ 《今週の報道発表》

今週の報道発表はございません

■ 《RPPC事務局からのお知らせ》

1. 第1回 港湾・空港等リサイクル推進検討会の開催について
2. 平成26年度 無機系循環資源説明会開催について
3. 平成26年度 リサイクルポートセミナーの開催について（速報）
4. ホームページのリニューアルについて

■ 《リサイクルポートに関連する最新の情報》

1. 大阪湾港湾の基本構想懇談会」の初会合
2. 新門司沖土砂処分場（Ⅱ期）の環境影響評価の手続き開始
3. 川崎港の次期改訂計画、11月港湾分科会に上程

=====

《事務局からのお知らせ》

1. 第1回 港湾・空港等リサイクル推進検討会の開催について

港湾・空港等整備におけるリサイクルガイドライン及び技術指針を改訂するにあたり、上記検討会が開催されます。

開催日時：平成26年10月28日（火）10:00～12:00

開催場所：経済産業省 別館 104号会議室

（当協議会会員からも代表者数名がオブザーバーとして出席する予定です。）

2. 平成26年度 無機系循環資源説明会開催について

循環資源利用促進部会主催の標記説明会を下記日程で開催いたします。

詳細については、プログラムを添付いたしますのでご確認ください。

記

①日時 平成26年11月4日（火）13:30～16:30

②会場 国土交通省 近畿地方整備局 港湾空港部（神戸地方合同庁舎1階 会議室）

3. 平成26年度 リサイクルポートセミナーの開催について

平成26年度リサイクルポートセミナー（毎年開催）につきまして、本年度は下記日程での開催予定で準備を進めております。詳細については、添付の企画案をご確認下さい。

記

①日時 平成26年12月10日（水）14:00～17:00（セミナー）

17:15～19:00（交流会）

②会場 第一ホテル東京シーフォート

4. ホームページをリニューアルについて

平成 26 年度の総会において承認されました通り、R P P C のホームページをリニューアルいたしましたのでご確認ください。

(注意) 今迄通りの「お気に入り」に登録している URL をクリックしても、新しい HP に表示が切り替わらない方は、キーボードの F 5 を押下して、画面の更新を願います。

【事務局】

=====

1. 大阪湾港湾の基本構想懇談会」の初会合

近畿地方整備局は 10 月 14 日、有識者等で構成する「大阪湾港湾の基本構想懇談会（座長・黒田勝彦神戸大学名誉教授）」の初会合を開いた。懇談会では概ね 10 年先の大阪湾の将来あるべき姿を想定し、港湾に求められる役割や具体的な施策等を示した「基本構想（案）」を来秋にとりまとめる。

基本構想は今後の大阪湾諸港の港湾計画改訂時の指針となる。前回は平成 17 年に策定していたが、10 年程経ち社会・経済情勢が大きく変化していることから、新たな基本構想を策定する。

委員からの主な意見は、

- ▽ T P P の進展により貿易構造が変わることを踏まえ、施設の在り方も考えて行くべき、
- ▽ 港湾の役割としては、産業と物流への対応が重要である、
- ▽ コンテナ船の大型化が著しく、その対応が求められる中、貨物量とは別の視点から計画への位置づけが必要、など。

【港湾空港タイムス】

.....

2. 新門司沖土砂処分場（Ⅱ期）の環境影響評価の手続き開始

九州地方整備局北九州港湾・空港整備事務所は、新門司沖土砂処分場（Ⅱ期）の公有水面埋立事業に係る環境影響評価の手続きを開始した。11 月 7 日まで方法書の縦覧に入っている。

同処分場 2 期は面積約 2 5 0 ha。関門航路（水深 14m）、新門司航路（水深 10m）、苅田港本航路（水深 13m）で発生する浚渫土、約 3 2 0 0 万立方 m を受け入れる施設で、概ね 40 年代後半まで処分場として機能させる。

2 期処分場は現北九州空港の前面を前出しする形で用地を確保。空港と平行する長手方向の沖側護岸の延長は約 2 7 5 0 m、縦に延ばす短護岸は約 9 0 0 m × 2 本で、護岸の総延長は約 4 4 5 0 m。護岸構造は対象地盤が軟弱であるため液状化対策として、海底地盤を撤去して液状化を起こさない別の材料（石材等）に置換える。

【港湾空港タイムス】

.....

3. 川崎港の次期改訂計画、11 月港湾分科会に上程

川崎港の次期改訂計画が9月末の川崎港港湾審議会で審議され、原案通り了承された。川崎市では11月開催予定の交通政策審議会港湾分科会に上程する。

同改訂計画は平成30年代後半を目標とし、扱貨物量は外貿5790万トン、内貿2490万トン。近距離コンテナ輸送機能の強化として、既定計画の水深14m～15m岸壁延長350mを水深14m延長330mに変更している。また新規に水深9m岸壁延長170mを計画している。

【港湾空港タイムス】

#####

発行者：RPPC 広報部会

部会長：徳田 英司 新日鐵住金（株）

部会員：細貝 隆司 五洋建設（株）

堀江 良彰 東京都

加賀谷 聡一 (株)酒田港リサイクル産業センター

紫牟田 和隆 光和精鉱（株）

新谷 聡 りんかい日産建設（株）

リサイクルポート推進協議会事務局 一般財団法人みなと総合研究財団（内）

担当：本野、井手、榎並 URL：www.rppc.jp E-mail：rppc_jimukyoku@wave.or.jp

※会員主催や会員に関係した催し物（セミナーなど）の情報がありましたらご連絡下さい。

開催案内等の情報をメールマガジンで配信いたします。

※メールマガジンに対する意見、要望がありましたらご連絡下さい。

#####

平成26年度 リサイクルポ-ト推進協議会 無機系循環資源説明会プログラム

リサイクルポ-ト推進協議会
循環資源利用促進部会

1. 日時 平成26年11月4日(火) 13:30~16:30

2. 会場 国土交通省 近畿地方整備局 港湾空港部(神戸地方合同庁舎1階 会議室)
〒650-0024 兵庫県神戸市中央区海岸通29番地
TEL: 078-391-7571(代表) FAX: 078-325-8287

- | 3. プログラム | 所用時間(分) |
|---|---------|
| (1) ごあいさつ
リサイクルポ-ト推進協議会 循環資源利用促進部会長
鉄鋼スラグ協会 技術部長 東 和彦 | (5) |
| (2) 鉄鋼スラグを用いた海域環境修復技術および地盤改良技術について
新日鐵住金の事例紹介(カルシア改質技術、エコガイアストーン)
新日鐵住金(株) スラグ・セメント事業推進部市場開拓室 室長 菅原 敬介 | (30) |
| (3) 同上 JFE の事例紹介(水和固化体、低質浄化技術)
JFEスチール(株) スラグ事業推進部 主任部員 林 正宏 | (20) |
| (4) 非鉄スラグの特長を生かした、道路舗装の長寿命化と港湾工事のコスト削減(仮)
日本鉱業協会 スラグ委員会 委員長 栗栖 一之 | (20) |
| 休 憩 | (10) |
| (5) 「石炭灰から大地に活力を甦らせる」石灰灰活用のご提案
日本フライアッシュ協会 易 久裕
(株)関電パワーテック 環境事業部 環境営業Gリーダー) | (20) |
| (6) 石炭灰製品の港湾工事への活用事例
(海域環境改善材としての活用、軽量盛土材としての活用)
中国電力(株) 電源事業本部 土木材料担当 専任係長 中村 芳弘
中国電力(株) 電源事業本部 環境材料担当 専任係長 安野 孝生 | (20) |
| (7) 溶融スラグ再資源化の現状について
(一社)日本産業機械工業会 永山 貴志
(クボタ環境サービス(株) 焼却プラント部 技術課 課長) | (20) |
| (8) 全体を通じた質疑 | (35) |

平成26年10月吉日

各位

リサイクルポート推進協議会（広報部会）

平成26年度 リサイクルポートセミナーのご案内

拝啓 時下ますます清栄のこととお慶び申し上げます。

日頃、リサイクルポート推進協議会活動にご協力頂き、誠に有り難うございます。

本協議会で例年開催しております「リサイクルポートセミナー」を、本年度も12月10日（水）に開催する運びとなりました。

リサイクルポートセミナーは、事業者によるリサイクルポートの活用が進むよう、最新的话题をテーマに各方面から講師をお招きして開催しておりますが、今回は、リサイクルポートの狙いが臨海部におけるリサイクル産業の集積や港湾物流を通じた地域活性化であることに鑑み、「地方創生及び低炭素社会に寄与する静脈物流」をテーマに、環境省・国土交通省の連携事業である「モーダルシフト・輸送効率化による低炭素型静脈物流促進事業」の事業紹介を絡めて企画しております。

会員以外の方の参加も歓迎しておりますので、ご多用中のところ恐縮ですが、関係者お誘い合わせの上ご参加下さいますよう、ご案内申し上げます。

また、講演終了後に懇親会も企画しておりますので、多くの方のご参加をお願い申し上げます。

敬 具

○参加ご希望の方は、別添の「FAX 申込書兼参加証」にご記入の上、ファクシミリでお送り下さい。

※当日は、「FAX 申込書兼参加証」をご持参の上受付にご提出下さい。

○締切：平成26年11月28日（金）

○問い合わせ先

リサイクルポート推進協議会事務局

一般財団法人 みなと総合研究財団 内

（担当：井出、榎並、本野）

〒105-0001 東京都港区虎ノ門3丁目1番10号

第2虎の門電気ビルディング4階

TEL:03-5408-8296 FAX:03-5408-8741

平成26年度 リサイクルポートセミナー
プログラム (企画案)

講演会

開催日時：平成26年12月10日(水) 14:00~17:00
場 所：第一ホテル東京シーフォート 3階ハーバーサーカス

(テーマ：地方創生及び低炭素社会に寄与する静脈物流)

14:00 開会

14:05 来賓挨拶

14:10 基調講演

「(仮題) 環境・生命文明社会の創造と地域創生～地域活性化と静脈物流の役割～」

講師：一般社団法人低炭素社会創出促進協会 代表理事

一般社団法人場所文化フォーラム 名誉理事 吉澤保幸様

15:10 講演

「(仮題) 地球温暖化対策とエネルギー対策特別会計事業」

講師：環境省地球環境局 調整官 名倉良雄様(予定)

15:45 休憩

16:00 行政報告

「最近の港湾環境行政」

講師：国土交通省 港湾局

16:20 採択事業報告

「(仮題) モーダルシフト・輸送効率化による低炭素型静脈物流促進事業報告」

—中間報告(採択事業計画等について)—

17:00 閉会

会員交流会

開催日時：平成26年12月10日(水) 17:15頃~19:00頃(セミナー終了後)
場 所：第一ホテル東京シーフォート 28階 トップ・オブ・ザ・ベイ

リサイクルポ^oート推進協議会

平成 26 年度 リサイクルポ^oートセミナー

開催日時：平成26年12月10日（水）

会 場：第一ホテル東京シーフォート

東京都品川区東品川 2-3-15

TEL：03-5460-4411

講演会 3階ハーバーサーカス 14：00～17：00

懇親会 28階 トップ・オブ・ザ・ベイ 17：15～19：00頃



- 東京モノレール「天王洲アイル駅」下車、中央口直結
- りんかい線「天王洲アイル駅」下車、出口Aより徒歩4分
- JR品川駅（港南口）より都営バスにて約5分
りんかい線「天王洲アイル駅行」バス・「天王洲アイル」下車

FAX申込書兼参加証

(本状をセミナー当日、受付にご提出下さい)

送信先:リサイクルポート推進協議会 事務局

一般財団法人 みなと総合研究財団

井出/榎並 宛

FAX(03)5408-8741

平成26年度 リサイクルポートセミナー

日 時:平成 26年 12月 10日(水)

会 場:第一ホテル東京シーフォート

講演会 3階ハーバーサーカス

懇親会 28階 トップ・オブ・ザ・ベイ

●参加者等記載欄

リサイクルポート推進協議会のセミナーへの参加について、下記に必要事項をご記入の上、**11月28日(金)まで**にFAXにてご返信下さるようお願いいたします。なお、参加者名簿を作成しますので、所属・役職名等は詳細にご記入下さい。

※○を付けて下さい。

講演会	参加	不参加
懇親会	参加	不参加
会員・非会員の別	会員	非会員
貴社・貴団体名		
ご所属・ご役職		
ふりがな ご出席者名		
ご住所	〒	
T E L	()	
F A X	()	
e-mail		

※複数名お申し込みの場合は、この用紙をコピーのうえ、お一人様1枚でお申し込み下さい。

※申込者多数の場合、1会員当たりの人数を制限させて頂く場合がありますのでご了承下さい。

※本申込書兼参加証にご記入頂いた個人情報は、厳正な管理のもとで安全に管理し、本セミナー実施に関する目的以外には使用いたしません。